



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年1月29日

上場会社名	NECモバイルリング株式会社	上場取引所 東
コード番号	9430	URL <a href="http://www.nec-mobiling.com/">http://www.nec-mobiling.com/</a>
代表者（役職名）	代表取締役社長（氏名）山崎 耕司	TEL (03) 5532-3320
問合せ先責任者（役職名）	経営企画部広報・IR室長（氏名）竹本 和代	配当支払開始予定日 —
四半期報告書提出予定日	平成25年2月7日	
四半期決算補足説明資料作成の有無	: <input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
四半期決算説明会開催の有無	: 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	

（百万円未満四捨五入）

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

（1）連結経営成績（累計） （%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	104,126	15.0	7,842	3.7	7,878	2.0	4,542	12.2
24年3月期第3四半期	90,525	△2.4	7,563	1.9	7,720	1.6	4,047	△2.5

（注）包括利益 25年3月期第3四半期 4,479百万円（18.1%） 24年3月期第3四半期 3,793百万円（△5.8%）

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第3四半期	312	64	—	—
24年3月期第3四半期	278	56	—	—

### （2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
25年3月期第3四半期	78,856		45,253		57.4
24年3月期	77,676		42,590		54.8

（参考）自己資本 25年3月期第3四半期 45,253百万円 24年3月期 42,590百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	
24年3月期	—	—	60	00	—	—	60	00	120 00
25年3月期	—	—	65	00	—	—	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	—	—	—	—	65	00	130 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有 ・  無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	136,000	7.9	10,500	0.6	10,600	△0.1	6,200	26.8	426	72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有 ・  無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有 ・  無

(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名 )、除外 一社 (社名 )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 :  有 ・ 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ・  無

② ①以外の会計方針の変更 : 有 ・  無

③ 会計上の見積りの変更 : 有 ・  無

④ 修正再表示 : 有 ・  無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	14,529,400株	24年3月期	14,529,400株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	143株	24年3月期	70株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	14,529,284株	24年3月期3Q	14,529,330株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記及び添付資料に記載した業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な不確定な要因や事業運営における経済情勢、社会情勢等により異なる場合がありますので、ご承知おきください。業績予想の前提条件及びその他の関連する事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、東京証券取引所及び当社ホームページにて入手することができます。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) 企業結合等関係 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8
4. 補足情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

## ① 全般的概況

平成25年3月期の連結業績

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成23年4月から12月)	当第3四半期連結累計期間 (平成24年4月から12月)	前年同期比増減率
売上高	90,525	104,126	15.0 %
営業利益	7,563	7,842	3.7 %
経常利益	7,720	7,878	2.0 %
四半期純利益	4,047	4,542	12.2 %

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、復興需要等を背景とした緩やかな回復が見られましたが、依然として厳しい状況で推移しました。景気回復への期待感から、株式市場の好調な推移、円安の進行等が見られますが、先行き不透明な状況が続いています。

携帯電話端末販売市場は、通信事業者のスマートフォンの品揃え充実や、積極的な販売促進施策などにより拡大しました。この結果、端末販売台数全体に占めるスマートフォンの割合は約6割となりました。

このような事業環境のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）は、店舗における顧客サービスの品質向上に努めるとともに、スマートフォンなどの高機能端末への取替需要の積極的な取り込みを行いました。また、平成24年10月1日付で南国テレホン株式会社を子会社化するなど、販売チャネルの強化拡大を実施しました。一方、端末修理から取替へと市場が変化したことにより、保守サービス需要が減少するなかで、経営効率の改善に取り組みました。

この結果、保守サービス需要が減少したものの、販売台数が129万台と前年同期に比べ15%増加したことなどにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,041億26百万円（前年同期比 15.0%増）となりました。

利益面では、販売台数の増加や、原価低減の取り組みなど経営効率の改善に努めたことにより、営業利益は78億42百万円（前年同期比 3.7%増）、経常利益は78億78百万円（同 2.0%増）となりました。四半期純利益は、法人税等の減少などにより、45億42百万円（前年同期比 12.2%増）となりました。

## ② セグメント別概況

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「モバイルセールス事業」と「モバイルソリューション事業」に変更しております。前期まで「モバイルセールス事業」に含めておりました法人向け販売事業と「モバイルサービス事業」に含めておりました保守サービス事業・基地局整備関連事業を統合し、「モバイルソリューション事業」としております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

## (ア) モバイルセールス事業

平成25年3月期の連結業績

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成23年4月から12月)	当第3四半期連結累計期間 (平成24年4月から12月)	前年同期比増減率
売上高	62,836	82,843	31.8%
営業利益	2,433	3,727	53.2%

当第3四半期連結累計期間においては、LTE (Long Term Evolution) など高速大容量通信の進展に加え、スマートフォンにおいて、大容量バッテリー、大画面、高速処理などの特長を持った商品のラインアップが拡充されるとともに、通信事業者の積極的な販売促進施策が実施されたことなどにより、販売市場は拡大しました。

このような状況のもと、当社グループは、南国テレホン株式会社の子会社化により、お客さまとの接点を増やすとともに、ショップの移転改装を行い、販売チャネルを強化しました。また、独自に開発したスマートフォン・コンシェルジュ・サービス（注）端末の各ショップへの配置や、携帯電話端末の周辺商材の販売、当社がおすすめするアプリのご紹介などによりお客さま満足度の向上に努め、スマートフォンなどの高機能端末の拡販を図りました。

この結果、売上高は、仕入単価の上昇に伴う売価の増加や販売台数の増加により、828億43百万円（前年同期比31.8%増）となりました。営業利益については、販売台数の増加や個々のショップにおける損益改善努力などの経営改善により、37億27百万円（前年同期比53.2%増）となりました。

（注）スマートフォン・コンシェルジュ・サービス・・・スマートフォン初期設定サポート

## (イ) モバイルソリューション事業

平成25年3月期の連結業績

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成23年4月から12月)	当第3四半期連結累計期間 (平成24年4月から12月)	前年同期比増減率
売上高	27,689	21,283	△23.1%
営業利益	5,130	4,115	△19.8%

当第3四半期連結累計期間においては、通信事業者によるスマートフォン販売促進施策の強化などにより、携帯電話端末の取替需要が増加する一方で保守サービス需要が減少しました。

この結果、売上高は212億83百万円（前年同期比23.1%減）となりました。営業利益については、修理技術向上による原価低減、海外製端末の保守サービス増加などの経営効率の改善に努めた結果、41億15百万円（前年同期比19.8%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、受取手形及び売掛金の減少や投資有価証券の売却などがありましたが、商品及び製品の増加や新規連結に伴うのれんの計上などにより、前連結会計年度末より11億80百万円増加し、788億56百万円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金は増加しましたが、未払法人税等や未払費用の減少などにより、前連結会計年度末より14億83百万円減少し、336億3百万円となりました。純資産合計は、四半期純利益の計上による増加や剰余金の配当実施による減少などの結果、前連結会計年度末より26億63百万円増加し、452億53百万円となりました。

この結果、自己資本比率は57.4%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想は、平成24年10月24日に公表した数値から見直しておりません。

なお、第3四半期累計期間実績の通期業績予想に対する進捗率は、売上高76.6%、営業利益74.7%と着実に推移しております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,841	7,061
受取手形及び売掛金	17,967	16,144
有価証券	10,997	10,997
商品及び製品	4,477	7,620
仕掛品	1,237	1,551
原材料及び貯蔵品	682	514
未収入金	11,095	11,246
関係会社預け金	9,000	9,000
その他	2,249	2,218
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	65,540	66,346
固定資産		
有形固定資産	2,625	3,179
無形固定資産		
のれん	1,435	2,705
その他	417	368
無形固定資産合計	1,852	3,073
投資その他の資産	7,659	6,258
固定資産合計	12,136	12,510
資産合計	77,676	78,856
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,338	15,376
未払法人税等	2,272	1,063
賞与引当金	—	874
未払費用	11,739	9,123
その他	2,025	2,265
流動負債合計	30,374	28,701
固定負債		
退職給付引当金	3,971	4,153
その他	741	749
固定負債合計	4,712	4,902
負債合計	35,086	33,603
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,371	2,371
資本剰余金	2,707	2,707
利益剰余金	37,614	40,340
自己株式	△0	△0
株主資本合計	42,692	45,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△102	△165
その他の包括利益累計額合計	△102	△165
純資産合計	42,590	45,253
負債純資産合計	77,676	78,856

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	90,525	104,126
売上原価	74,083	88,080
売上総利益	16,442	16,046
販売費及び一般管理費	8,879	8,204
営業利益	7,563	7,842
営業外収益		
受取利息	33	36
受取配当金	129	73
雑収入	82	53
営業外収益合計	244	162
営業外費用		
支払利息	3	3
固定資産除却損	29	91
雑支出	55	32
営業外費用合計	87	126
経常利益	7,720	7,878
特別損失		
投資有価証券売却損	—	43
減損損失	—	33
賃貸借契約解約損	—	14
固定資産売却損	24	—
事務所移転費用	122	—
事業整理損	41	—
特別損失合計	187	90
税金等調整前四半期純利益	7,533	7,788
法人税等	3,486	3,246
少数株主損益調整前四半期純利益	4,047	4,542
四半期純利益	4,047	4,542

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
四半期純利益	4,047	4,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△254	△63
その他の包括利益合計	△254	△63
四半期包括利益	3,793	4,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,793	4,479

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) 企業結合等関係

取得による企業結合

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 南国テレホン株式会社

事業の内容 携帯電話販売事業

## (2) 企業結合を行った主な理由

当社グループの携帯電話販売事業におけるシェアを拡大し、企業価値の向上を図るためであります。

## (3) 企業結合日

平成24年10月1日（株式取得日）

平成24年11月30日（みなし取得日）

## (4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

## (5) 結合後企業の名称

変更はありません。

## (6) 取得した議決権比率

100%

## (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が南国テレホン株式会社の全株式を取得し連結子会社化したことによるものであります。

## 2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

平成24年12月1日から平成24年12月31日まで

## 3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	南国テレホン株式会社の株式	3,000百万円
-------	---------------	----------

取得に直接要した費用	アドバイザー費用等	24百万円
------------	-----------	-------

取得原価		3,024百万円
------	--	----------

## 4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## (1) 発生したのれん

1,641百万円

## (2) 発生原因

主として南国テレホン株式会社の超過収益力であります。

## (3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

平成25年3月期第3四半期 実績

&lt; 全社 &gt;

(単位：百万円)

	平成24年3月期 第3四半期連結累計期間	平成25年3月期 第3四半期連結累計期間	前年同期比 増減率
売上高	90,525	104,126	15.0%
営業利益 (対売上高比)	7,563 (8.4%)	7,842 (7.5%)	3.7%
経常利益 (対売上高比)	7,720 (8.5%)	7,878 (7.6%)	2.0%
四半期純利益 (対売上高比)	4,047 (4.5%)	4,542 (4.4%)	12.2%
1株当たり四半期純利益 (円)	278.56	312.64	—

&lt; セグメント別 &gt;

(単位：百万円)

		平成24年3月期 第3四半期連結累計期間		平成25年3月期 第3四半期連結累計期間		前年同期比 増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
モバイルセールス 事業	売上高	62,836	69.4%	82,843	79.6%	31.8%
	営業利益 (営業利益率)	2,433 (3.9%)	32.2%	3,727 (4.5%)	47.5%	53.2%
	モバイルソリューション 事業	売上高	27,689	30.6%	21,283	20.4%
	営業利益 (営業利益率)	5,130 (18.5%)	67.8%	4,115 (19.3%)	52.5%	△19.8%
合計	売上高	90,525	100.0%	104,126	100.0%	15.0%
	営業利益 (営業利益率)	7,563 (8.4%)	100.0%	7,842 (7.5%)	100.0%	3.7%

(セグメント区分の変更)

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「モバイルセールス事業」と「モバイルソリューション事業」に変更しております。前期まで「モバイルセールス事業」に含めておりました法人向け販売事業と「モバイルサービス事業」に含めておりました保守サービス事業・基地局整備関連事業を統合し、「モバイルソリューション事業」としております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。